

揺変性注入接着用エポキシ樹脂 アルプロン G-2030

アルプロン G-2030は、グリース状タイプのエポキシ樹脂系注入接着剤です。注入後ダレが生じないように揺変性をもたせてあります。エポキシ樹脂の優れた特性を生かし、強力な接着強度を発揮し構造物の強度復元が可能です。

荷 姿



12 kg / セット
・主 剤 : 4 kg × 2
・硬 化 剤 : 2 kg × 2

特 長

★モルタル、コンクリートに協力的に接着します。
★壁、天井面でもダレることがありません。
★耐水・耐候性に優れ、効果収縮が微少です。

※混合後の形状:グリース状です。

用 途

- ◆モルタル、タイル等の浮きへの注入。
- ◆コンクリート構造物のひび割れ注入。(2~5mm幅程度に適用)
- ◆コンクリート空洞への注入。
- ◆スラグ、梁のアンカー補強。

使用方法

- 1.主剤、硬化剤を定められた配合比(100:50)で計量して下さい。
- 2.主剤と硬化剤が均一になるまで十分に混合攪拌して下さい。
混合攪拌が不十分な場合は、未硬化部分等の硬化不良が生じます。
- 3.注入ポンプで施工箇所に注入して下さい。
- 4.混合攪拌したものは可使用時間以内に使用して下さい。
- 5.施工後、樹脂が硬化するまで十分に養生して下さい。

性 状

項 目	主 剤	硬 化 剤	試 験 方 法
主 成 分	エポキシ樹脂	変性ポリアミドアミン	-
外 観	白色半透明グリース状	黄褐色透明グリース状	-
配 合 比	主剤 : 硬化剤 = 100 : 50 (重量比)		-
比 重	1.15 (硬化物)		JIS K 7112
可 使 時 間	50分 (20°C、300g)		温度上昇法
指 触 硬 化	6時間 (20°C、500μ)		RC式乾燥時間測定

物 性

項 目	強 さ	試 験 方 法
圧 縮 強 さ	78.4 MPa	JIS K 7181
曲 げ 強 さ	64.2 MPa	JIS K 7171
引 張 強 さ	40.8 MPa	JIS K 7161
圧 縮 弾 性 率	1.49 × 1000 MPa	JIS K 7181
引 張 剪 断 接 着 強 さ	15.6 MPa	JIS K 6850
シャルピー衝撃強さ	3.2 kJ/m ²	JIS K 7111
硬 さ	85 HDD	JIS K 7215

ご使用上の注意

※エポキシ樹脂は一度に多量を混合しますと発熱が著しくなり、可使用時間が短くなりますので作業に応じて適量を使用してください。

※溶剤は施工器具等の洗浄以外には使用しないで下さい。

※樹脂を使用するときには、火気、換気等に十分に気をつけてください。

※直接皮膚に触れないようにして下さい。もし直接皮膚に触れたときには、直ちに石鹸等でよく洗い落してください。

※目に入った場合は流水でよく洗い、速やかに医師の診断を受けるようにして下さい。

※ご使用にあたっては、安全データシート(SDS)をお読みください。

日米レジン株式会社

本社・工場 〒596-0013 大阪府岸和田市臨海町15番地 EL(072)438-0321 名古屋営業所 〒485-0012 愛知県小牧市小牧原新田1371 TEL(0568)76-5678
関東営業課 〒261-0002 千葉県千葉市美浜区新港32-27 EL(043)216-3541 大阪営業課 〒596-0013 大阪府岸和田市臨海町15番地 TEL(072)423-8363
東京事務所 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-12-9 EL(03)6280-4210 中国営業所 〒710-0023 岡山県倉敷市帯高角3-3 TEL(086)428-6720
札幌営業所 〒063-0836 札幌市西区発寒16条13丁目5-1 EL(011)665-1666 福岡営業所 〒815-0031 福岡県福岡市南区清水1丁目16-8 TEL(092)551-6871
仙台営業所 〒984-0002 宮城県仙台市若林区御町東3丁目4-8 EL(022)287-1577 鹿児島営業所 〒890-0073 鹿児島県鹿児島市宇宿2丁目1-8 TEL(099)206-9161